

株式会社愛工機器製作所 中期経営計画2028

◆ Transform for Future ◆ (2024年4月～2029年3月)

1. 中期経営計画 策定の目的

当社は2023年度に中期経営計画2023「新たなる50年をめざして」の最終年度を終えました。この3年間に当社を取り巻く事業環境は大きく変化し、計画の策定時と現在では目標そのものが大きく変わったものもありますし、前倒しで達成したもの、達成が難しくなったものもあります。同時に次の計画を策定することも必要になっています。

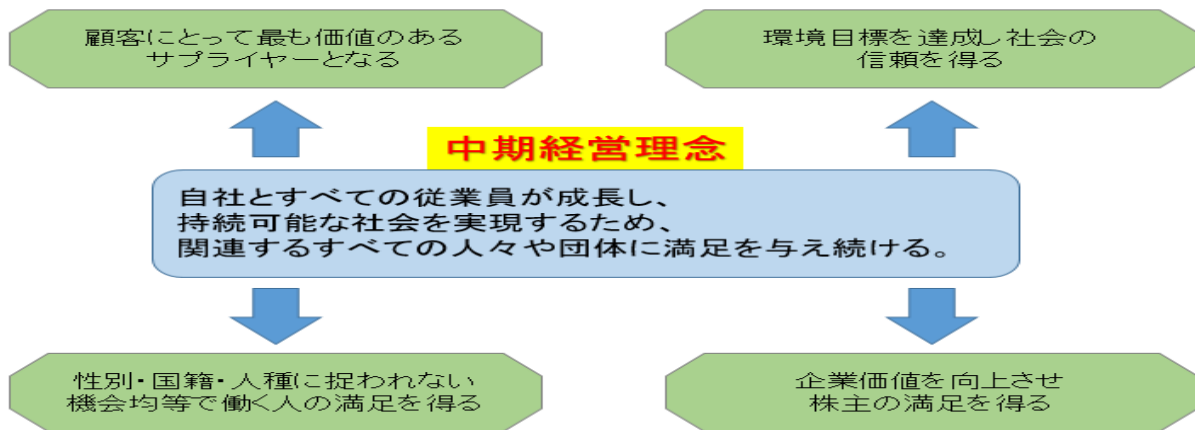
この3年間の結果を踏まえて、達成の度合いを予測、反省し次回からは5年間の計画「中期経営計画2028 Transform for Future」を立てることとしました。会社の「なりたい姿」、「解決すべき課題」、「自分たちがやるべき事」を共有し、同じ目標に向かって努力するという考え方は踏襲しつつ、中期経営計画2028として、前回より一步踏み込んだ計画にしたいと考えます。

2. 当社を取り巻く事業環境の変化と対応

現在のビジネス環境と課題

コア加工事業	現状	D XやI o Tの需要は堅調であり、半導体関連は益々拡大するとみられる。
	課題	コアの多層化や部品内蔵の技術開発と量産化への対応。
プリント基板事業	現状	市場価格相場は下落傾向の一方、高多層高周波などのニーズは高まる。
	課題	製造原価の低減と市場ニーズに応じていくための技術力向上。

3. 中期経営計画理念



4. 経営目標

< 2028販売目標 2023年度比65%アップ >

